

大阪社保協通信

メールアドレス: osakasha@poppy.ocn.ne.jp

<http://www.osaka-syahokyo.com/index.html>

第 1266 号 2023.7.18

TEL 06-6354-8662 Fax06-6357-0846

大阪社会保障推進協議会

2023 年度自治体キャラバン資料集完成～大阪府内地域社保協・常任幹事・個人会員へ先行発送、大阪市内社保協および自治体には来週発送。

本日、2023 自治体キャラバン行動資料集 1000 冊納品され、府内地域社保協・常任幹事・個人会員宛には本日発送しますので楽しみにお待ちください。今年度も充実の一冊となりました。残り 1200 冊は来週納品されますので、25 日発送となりますので、よろしくお願いたします。

本日現在の自治体の懇談日程最新スケジュールと事前学習会開催状況は以下となります。要望書への回答及び懇談日程確定状況は大阪社保協ホームページ「2023 自治体キャラバンのページ」に随時アップしますので、ご確認ください。

全ブロックでの事前学習会日程も確定しました。懇談日程が早く間に合わない場合は、大阪社保協としての zoom 事前学習会も 2 回予定していますので、ぜひご参加ください。レコーディングもいたします。

2023 年度自治体キャラバン行動

[2023.7.18 現在]

日	懇談時間	自治体名	会場／担当課
8 月 1 日(火)	13:00-15:00	泉南市	秘書人事課・津田/072-483-0002
8 月 9 日(水)	10:00～12:00	寝屋川市	市役所議会棟 5 階第 2 委員会室／経営企画部企画二課・杉村 072-825-2019
8 月 18 日(金)	10:00～12:00	岸和田市	総合政策部広報広聴課・竹内 072-423-2386
8 月 21 日(月)	14:00～16:00	豊中市	豊中市都市経営部広報戦略課広聴係・岡 06-6858-2029
8 月 23 日(水)	14:00～16:00	門真市	市民文化部人権市民相談課・松村 06-6902-6079

※枚方市:枚方社保協が調整

【事前学習会日程】

◆7月 12 日(水)18 時～20 時 「介護保険」「障害者 65 歳問題」(大阪民医連+zoom)

ミーティング ID: 859 1803 5097 パスコード: 564695

◆7月 21 日(金)13 時～15 時 北摂ブロック学習会(こばと会本部)

アクセス [honbu_map.pdf \(kobatokai.jp\)](#)

- ◆7月22日(土)10時～12時 河南ブロック学習会(松原民商)
- ◆7月26日(水)14時～16時 大阪社保協 zoom ミーティング①
ミーティング ID: 890 9035 2748 パスコード: 692708
- ◆7月28日(金)18時～20時 大阪社保協 zoom ミーティング②
ミーティング ID: 813 9568 5835 パスコード: 743076
- ◆7月31日(月)14時～16時 豊能ブロック学習会(豊中市中央公民館)
- ◆8月1日(火)18時半～20時 北河内ブロック学習会(寝屋川市民会館)
- ◆8月3日(木)18時半～20時 泉州ブロック学習会(岸和田市立福祉センター)
- ◆8月8日(火)18時半～20時半 中河内ブロック学習会(未定八尾市内で)

各地で「大阪府統一国保学習会」開催。

大阪府内各地で「大阪府統一国保」の問題点についてしっかりと学び地域での運動についてかんがえる学習会を開催しています。基本的にレジュメを以下掲載します。

大阪府統一国保で何が起きているのか

2023.7 大阪社保協 事務局長 寺内順子

1. 全国は「国保都道府県単位化」、大阪は「国保統一」～何が違うのか

□国保都道府県単位化とは

- ・2017年までは国保運営(保険者という)は市町村。
- ・2018年からは保険者は都道府県と市町村。大きな違いは、財政運営(つまり財布をもつこと)は都道府県、実務は市町村となった。
- ・実務とは、保険料賦課(保険料を計算すること)、保険給付(保険証を発行して医療保険を使わせること)、保険料徴収の3つ。
- ・財布は都道府県につかまれながら、具体的な仕事・運営はこれまでどおり市町村が担うという仕組みが「都道府県単位化」
- ・財布をにぎっている都道府県と、その財布からお金をもらう市町村とは完全な上下関係となる。

□国保完全統一とは

- ・「国保完全統一」とは、保険料統一だけでなく、保険料減免や一部負担金減免統一などのことであり、さらに国保実務の統一も目指す可能性もある。
- ・保険料の統一をするためには、保険料の差がいちばん反映する「市町村ごとの医療費水準の違い」を無視して、市町村ごとの被保険者世帯の総所得と人数だけで納付金をシェアをして「統一保険料率」を策定する。

2. 「大阪府国保統一」の問題点・矛盾点

□「国保完全統一」といっても市町村の事情はいろいろ

- ・しかし、実際の運営は市町村であり無理やり大阪府で一本化しても、**43市町村の事情**は全く違う。
- ・一番差があるのが、**医療供給体制**。
- ・大阪府内ではおおむね北部地域(大阪市と北摂・豊能地域)に第三次救急の提供ができる大病院が集中。
- ・逆に、泉南地域と河南地域では医療水準が厳しい。南河内他の一の第三次救急指定の近畿大学病院は堺市に移転し、今後空白地域となる。
- ・いくら大阪は一つ、と言われても、例えば泉南地域の住民が北摂地域の医療機関に行くことはほぼ無理。
- ・高度医療へのアクセスの違いは医療費総額の違いに現れる。

【大阪府内の三次救急医療体制 大阪府ホームページより】

地域	施設名	所在地	区分
大阪市	地方独立行政法人大阪府立病院機構	大阪市住吉区	高
	大阪急性期・総合医療センター		
	独立行政法人国立病院機構	大阪市中心区	
	大阪医療センター		
	大阪赤十字病院	大阪市天王寺区	
	大阪警察病院		
	大阪公立大学医学部附属病院	大阪市阿倍野区	
豊能	大阪府済生会千里病院	吹田市	
	千里救命救急センター		
	大阪大学医学部附属病院		高
三島	大阪関西医科大学附属医療センター	高槻市	
北河内	関西医科大学総合医療センター	守口市	
	関西医科大学附属病院	枚方市	高
中河内	大阪府立中河内救命救急センター	東大阪市	
南河内	近畿大学付属病院	大阪狭山市	
堺市	堺市立総合医療センター	堺市	
泉州	岸和田徳州会病院	岸和田市	
	りんくう総合医療センター	泉佐野市	

□際限なく上がる「大阪府統一国保料」

□黒字になっても次年度国保料を下げられない

- ・「統一保険料」とするために前年度黒字分を次年度繰入をしたり、一般会計法定外だけでなく市町村の基金も繰入ができず、国保料を安くすることができず、黒字分は基金に積み上げるしかないという状況となっている。

3. なぜ「統一国保料」だと高くなるのか？

【寺内が統一だと高額国保料になる要因として考えている理由】

- ・例えば 2023 年度納付金計算・標準(大阪府の場合は統一)保険料計算は、2020 年度データに基づいて計算される。つまり、3 年前データに基づき、医療費総額、所得総額、被保険者数を予想し計算するので都道府県単位になると、相当な誤差が生まれるのではないかと。
- ・市町村で保険料を賦課する場合は、見込の直近データ、たとえば 2023 年度保険料は、2022 年度見込で計算できる。また、1 自治体であれば誤差もそう大きくならない。
- ・統一保険料にしていない場合は、「標準保険料率」がだされても、市町村自らが試算し、納付金が支払える範囲で保険料を賦課するので調整が効く。
- ・さらに、医療費水準を全く考慮しない「統一保険料」計算であるが、実態には市町村ごとの医療費水準の差があり、医療費支払い(医療給付費)はその医療費の実態に応じて支払うので(現在は大阪府が)、統一保険料にしていると、比較的医療費水準が小さい自治体には大きく黒字が生まれるのではないかと。
- ・統一の場合の納付金計算では、市町村に個別入ってくる公費(保険者努力給付金)もすべて大阪府納付金計算の時にいれてしまうため、市町村それぞれの努力(検診やヘルス事業)が全く反映されず意味がなくなる。

⇒この点については、7 月 16 日開催の「中央社保協国保改善運動交流集会」において、講師の神田氏(神奈川県自治労連)からは、「ほぼ正しい」とのコメント。さらに、神奈川県では事業費納付金及び標準保険料算定の際に市町村から「高く算定しないように」という強い要望が出されるが、大阪ではそれが無いのではないかと。そのため「医療費総額」を相当高くもみつもっているのではないかと、とのコメントもいただきました。

国保会計資料④2018-2023一人当必要保険料比較

市町村名		2018年度 保険料収納 必要額①	2019年度保 険料収納必 要額②	2020年度保 険料収納必 要額③	2021年度 保険料収納 必要額④	2022年度 保険料収納 必要額⑤	2023年度保 険料収納必 要額⑥	2018年①→ 2023年⑥値 上率
府全体平均		127,894	139,669	148,247	142,845	147,786	162,417	27%
1	大阪市	123,968	135,118	143,745	139,310	143,922	160,781	30%
2	堺市	120,736	133,668	145,933	139,393	145,585	159,690	32%
3	岸和田市	126,406	137,164	145,751	140,858	144,460	157,504	25%
4	豊中市	139,948	152,770	160,261	153,739	158,889	173,408	24%
5	池田市	134,835	146,956	160,282	154,399	159,810	172,817	28%
6	吹田市	137,003	151,643	161,272	156,363	160,633	174,840	28%
7	泉大津市	124,670	136,424	144,558	139,665	144,178	158,254	27%
8	高槻市	136,754	149,732	156,480	150,583	156,386	170,193	24%
9	貝塚市	125,821	137,778	144,780	138,614	143,763	157,821	25%
10	守口市	124,592	136,417	144,787	139,778	143,771	154,719	24%
11	枚方市	131,003	142,494	150,215	144,651	149,420	163,597	25%
12	茨木市	140,091	153,363	160,938	154,306	150,318	175,059	25%
13	八尾市	132,906	143,373	150,621	142,248	146,679	159,510	20%
14	泉佐野市	125,932	138,052	146,403	140,947	145,560	164,165	30%
15	富田林市	129,001	140,666	149,216	142,879	148,613	162,706	26%
16	寝屋川市	120,319	131,588	141,052	135,744	141,620	152,970	27%
17	河内長野市	133,509	146,676	152,711	146,141	151,605	164,332	23%
18	松原市	123,540	133,911	141,701	136,312	140,726	152,943	24%
19	大東市	120,848	132,642	141,039	137,370	144,091	154,712	28%
20	和泉市	131,318	143,373	151,306	145,775	150,356	164,019	25%
21	箕面市	146,556	159,409	166,967	160,169	164,933	179,898	23%
22	柏原市	129,522	140,795	149,390	143,643	149,063	162,740	26%
23	羽曳野市	127,871	138,864	146,838	142,152	148,146	161,269	26%
24	門真市	125,597	136,721	144,875	139,209	143,567	154,829	23%
25	摂津市	136,741	149,143	156,444	150,996	155,456	167,955	23%
26	高石市	124,536	136,972	147,952	142,676	147,207	160,409	29%
27	藤井寺市	124,257	133,563	143,095	138,026	143,928	156,779	26%
28	東大阪市	127,451	139,690	146,957	141,908	146,624	160,810	26%
29	泉南市	112,417	120,750	126,582	120,938	124,804	136,005	21%
30	四條畷市	128,693	140,153	148,828	143,224	148,742	162,834	27%
31	交野市	138,502	151,865	160,322	154,301	159,854	172,858	25%
32	島本町	144,218	155,935	161,982	155,012	160,338	172,707	20%
33	豊能町	151,423	164,273	170,177	160,264	164,947	171,937	14%
34	能勢町	130,622	141,513	147,430	144,633	150,316	161,174	23%
35	忠岡町	124,374	134,869	142,988	138,682	142,938	152,898	23%
36	熊取町	135,888	148,633	152,826	149,002	152,776	165,452	22%
37	田尻町	125,529	134,414	141,190	137,963	142,577	156,199	24%
38	阪南市	123,253	133,971	141,704	136,657	142,715	155,038	26%
39	岬町	133,056	142,329	151,170	144,759	149,414	158,474	19%
40	太子町	138,901	150,793	159,380	153,869	160,833	169,728	22%
41	河南町	139,046	150,115	156,574	150,258	153,090	162,903	17%
42	千早赤阪村	141,467	153,204	160,752	156,307	160,614	170,737	21%
43	大阪狭山市	137,901	149,495	158,617	152,847	158,376	172,371	25%

大阪府健康医療部健康推進課国民健康保険課資料を基に寺内作成

国保会計資料③2021年度(令和3年度)大阪府内市町村国保会計決算

全国国民健康保険事業年報より大阪社保協作成

	保険者名	加入者数	収支		一般会計法定外繰入		基金残高	
			金額	一人当	金額	一人当	金額	一人当
1	大阪市	590,497	2,388,090,465	4,044	1,977,065,370	3,348	7,005,332,878	11,863
2	堺市	166,846	49,400	0	112,820,412	676	6,535,132,141	39,169
3	岸和田市	40,353	234,351,828	5,808	23,040,697	571	288,813,396	7,157
4	豊中市	74,655	1,181,310,435	15,824	207,793,911	2,783	0	0
5	池田市	19,269	531,226,475	27,569	0	0	0	0
6	吹田市	63,331	1,469,929,919	23,210	81,192,551	1,282	0	0
7	泉大津市	14,404	65,516,010	4,548	10,922,000	758	225,324,981	15,643
8	高槻市	66,368	543,759,867	8,193	45,408,558	684	0	0
9	貝塚市	16,549	251,700,144	15,209	10,124,160	612	650,000,000	39,277
10	守口市	29,044	365,030,829	12,568	17,871,000	615	2,173,641,208	74,840
11	枚方市	76,931	486,550,723	6,325	54,369,638	707	727,754,696	9,460
12	茨木市	49,442	1,137,415,560	23,005	57,528,347	1,164	0	0
13	八尾市	55,321	394,616,406	7,133	93,400,000	1,688	1,208,998,610	21,854
14	泉佐野市	19,877	686,363,989	34,531	10,121,921	509	200,401,178	10,082
15	富田林市	23,326	362,729,949	15,550	6,623,802	284	0	0
16	寝屋川市	50,086	471,215,358	9,408	65,130,231	1,300	658,235,800	13,142
17	河内長野市	22,882	31,458,986	1,375	22,710,046	992	982,930,094	42,956
18	松原市	26,143	-1,355,184,095	-51,837	17,844,174	683	0	0
19	大東市	25,637	751,639,105	29,319	16,437,107	641	388,587,003	15,157
20	和泉市	37,212	44,176,495	1,187	32,063,177	862	1,457,331,123	39,163
21	箕面市	25,513	223,699,751	8,768	54,622,695	2,141	346,016,833	13,562
22	柏原市	14,569	145,346,483	9,976	8,377,353	575	293,995,817	20,180
23	羽曳野市	24,206	170,797,413	7,056	18,726,098	774	1,052,701,202	43,489
24	門真市	27,541	187,451,737	6,806	24,319,306	883	0	0
25	摂津市	17,075	19,027,750	1,114	15,998,198	937	446,263,724	26,136
26	高石市	11,506	30,976,259	2,692	21,600,000	1,877	0	0
27	藤井寺市	13,376	464,182,963	34,703	29,382,000	2,197	257,912,263	19,282
28	東大阪市	102,325	1,495,721,748	14,617	418,035,812	4,085	3,076,065,000	30,062
29	泉南市	16,659	85,647,757	5,141	23,531,802	1,413	0	0
30	四條畷市	10,828	80,315,987	7,417	3,915,228	362	475,406,326	43,905
31	交野市	13,949	180,871,473	12,967	18,872,209	1,353	744,701,685	53,387
32	島本町	5,571	22,488,183	4,037	5,352,646	961	575,993,692	103,391
33	豊能町	4,854	69,058,231	14,227	1,604,583	331	20,000,000	4,120
34	能勢町	3,004	147,603,455	49,136	2,371,856	790	198,911,244	66,215
35	忠岡町	3,460	9,767,676	2,823	3,609,000	1,043	62,631,167	18,101
36	熊取町	9,050	68,445,652	7,563	8,267,345	914	144,841,312	16,005
37	田尻町	1,499	32,859	22	1,089,840	727	117,594,147	78,448
38	阪南市	11,954	110,950,776	9,281	5,686,427	476	605,293,389	50,635
39	岬町	3,798	0	0	1,874,708	494	39,834,480	10,488
40	太子町	2,856	20,879,609	7,311	5,121,969	1,793	87,086,505	30,492
41	河南町	3,458	26,930,059	7,788	1,556,005	450	78,462,303	22,690
42	千早赤阪村	1,446	5,357,229	3,705	923,418	639	63,080,188	43,624
43	大阪狭山市	11,292	216,479,558	19,171	9,838,105	871	423,056,781	37,465
	大阪府合計	1,807,962	13,823,980,456	7,646	3,547,143,705	1,962	31,612,331,166	17,485

4. 大阪府統一国保の考え方(大阪府国民健康保険事業方針より)

府における国民健康保険制度の運営に関する基本的な考え方

1 基本的な考え方

(1) 市町村国保が抱える構造的な課題

我が国は、国民皆保険制度の下、誰もが安心して医療を受けられる医療制度を実現し、世界最高レベルの平均寿命と保健医療水準を達成してきた。

とりわけ、国民健康保険は、被用者保険の被保険者等を除いたすべての住民が加入する国民皆保険制度の中核として、重要な役割を果たしてきた。しかしながら、国民健康保険は、被用者保険と比べて年齢構成が高く、加入者が減少していく中で、一人当たりの医療に係る支出は増え続けていく一方で、加入者の所得水準は相対的に低いという構造的な課題を抱えており、厳しい財政状況が続いている。

国民の安全・安心な暮らしを保障していくためには、現行の社会保険方式による国民皆保険を堅持することが重要であり、国民健康保険制度改革にいたったものである。

(2) 基本認識

社会保険制度としての国民健康保険制度は、国民皆保険を支えるナショナル・ミニマムであり、その権限・財源・責任については、国が一元的に担うことが本来の姿である。

将来にわたり国民皆保険を堅持していくために、国に対し、各医療保険制度間での保険料負担率等の格差を是正し、被用者保険を含む医療保険制度の一本化を求めていく上で、制度改革は、安定的かつ持続可能な医療保険制度の構築に向けた通過点であると考ええる。

(3) 視点

平成30年度からの市町村国保制度においては、「大阪府で一つの国保」として、被保険者の資格管理が府域単位に変更されるとともに、財政面では、府が財政運営の責任主体となり、府内市町村の被保険者に係る必要な医療給付費を府内全体で賄うことで、保険財政の安定的運営を可能としたものである。府が財政運営の責任主体となることにより、社会保険制度における相互扶助の精神の下で、これまでの市町村における被保険者相互の支え合いの仕組みに、市町村相互の支え合いの仕組みが加わり、府内全体で負担を分かち合うこととなった。

このような仕組みを勘案すれば、**府内のどこに住んでいても、同じ所得・同じ世帯構成であれば同じ保険料額となるよう、府内全体で被保険者間の受益と負担の公平化を図るべきである**と考ええる。

一方、府においても、令和元年時点の高齢化率(65歳以上人口割合)は27.6%に達しており、今後も高齢化が進むことが見込まれる。65歳以上の医療費は年々増加していることから、将来的な医療費の増加は避けられないと考えられる。

そこで、医療保険制度全体を持続可能なものとし、生命と健康に対する府民の安心を確保するためには、必要な医療を確保しながら医療費の適正化を図ることが重要であり、予防・健康づくりの取組を着実に進めていくことが求められる。

こうした考え方の下、「被保険者間の受益と負担の公平性の確保」と「予防・健康づくり、医療費適正化取組の推進」の二本柱を中心として新制度を円滑に推進するとともに、「保険財政の安定的運営」「事業運営の広域化・効率化」に向けた取組を進めることで、持続可能な制度をめざすものである。

基本認識

- 社会保険制度としての国保は、国民皆保険を支えるナショナル・ミニマムであり、権限・財源・責任を国において一元的に担うことが本来の姿
- 今回の改革は、安定的かつ持続可能な医療保険制度の構築に向けた通過点

視 点 「大阪府で一つの国保」の考え方の下、

- 被保険者間の受益と負担の公平性の確保
- 予防・健康づくり、医療費適正化取組の推進
- 保険財政の安定的運営
- 事業運営の広域化・効率化

2 府内統一基準の設定

上記1の基本的な考え方に基づき、次の項目についての「府内統一基準」を定める。

(1) 保険料関係

①保険料・保険税の区分 ②賦課方式 ③賦課割合 ④賦課限度額 ⑤保険料率 ⑥保険料の減免基準

⑦保険料の仮算定の有無、本算定期限、納期数

(2) 保険料関係以外

①一部負担金の減免基準 ②出産育児一時金の額 ③葬祭費の額 ④被保険者証(通常証)の様式、更新時期、有効期間 ⑤保健事業(予防・健康づくり、医療費適正化に関する取組)(共通基準) ⑥精神・結核医療給付

3 統一時期

平成30年4月1日

ただし、出産育児一時金の額、葬祭費の額、被保険者証の様式等(平成30年以降の更新分)、保健事業(共通基準に係るもの)及び精神・結核医療給付以外の項目については、激変緩和・経過措置を設けるものとする。

5. 大阪府はなぜ統一国保に突き進むのか～それは維新府政だから

□2010年7月22日 大阪府知事と市町村長との協議

- ◆2010年7月22日、大阪府橋下知事と16市町村の代表が国保広域化について協議を行った。この協議での大きな柱は以下。

- ① 市町村としては一般会計繰入をやめたい。減免も負担。
- ② 府知事がリーダーシップをとって広域化をすれば、保険料があがる自治体も文句を言わないはずだ。
- ③ それぞれの市町村の累積赤字についてはそれぞれが解消しなければ広域化はすすまない。
- ④ 府内統一保険料設定は国保法改正を待たなくてもできるので先行してすすめる。
- ⑤ 一般会計繰入・減免なしで保険料試算を年内に行う。

◆この協議で、これまで市町村が独自に行ってきた国保への負担(一般会計からの独自繰入、条例減免)をやめたいという市町村の思惑を背景に、全国どこよりも早く広域化を実質的に知事の力を借りて強権的にすすめようとしていることが明らかとなった。そして、この協議によって、奇しくも広域化の本当の狙いがはっきりと示されることとなった。

□2008 年当時大阪府内市町村国保会計総額 800 億円の大赤字(国保会計資料⑦参照)

- ◆夕張市が 2006 年に 353 億円の赤字を抱え財政再建団体になった
- ◆大阪府内のいくつかの市町村もそれに準じるほどの状況となっており、赤字の多くを国保会計が占め「夕張市の次は大阪のどの自治体市か」と言われるほどの状況であった。
- ◆橋下知事の「大阪都構想をめざすために国保も介護保険も広域化」との思惑と市町村の思惑が合致し、「大阪府国保広域化」の議論となった。
- ◆しかし、保険者を大阪府が担うことは国保法上無理との判断となり断念したが、その後大阪府は国に対して「国保広域化」を強く要望し続けた。
- ◆2018 年度の法改正は「医療費の適正化＝削減」のために行われたが、大阪府はいち早く「2024 年度国保統一」という方針を大阪府国民健康保険運営方針に書きこんだ。

6. 大阪の私たちがいますべきこと、できることはなにか

- 1) コロナ禍と物価高で最も被害を受けている人たち(非正規労働者・中小業者・フリーランス・シングルマザー・低所得者・年金生活者)はみな国保被保険者
- 2) 各自治体に対して「いまこの状況のもとで国保料を上げるな、下げろ、市民は限界を超えている、市民を守れ」「国保統一はいまじゃない、延期を」「基金をため込んでいったどうするのか」と声を上げる～今年の自治体キャラバン行動はチャンス
- 3) 市民に対して大阪の国保がどこよりも高いことを知らせる地域での住民運動を。

国保会計資料⑦2008年度(平成20年度)大阪府内市町村国保会計決算

全国国民健康保険事業年報より大阪社協作成

	保険者名	加入者数	収支		一般会計法定外繰入		基金残高	
			金額	一人当	金額	一人当	金額	一人当
1	大阪市	842,143	-36,361,488,896	-43,177	17,210,585,275	20,437	0	0
2	堺市	247,240	-6,842,051,256	-27,674	125,573,909	508	0	0
3	岸和田市	60,299	-810,091,870	-13,435	230,575,000	3,824	0	0
4	豊中市	110,692	-789,359,189	-7,131	1,302,753,000	11,769	0	0
5	池田市	27,501	-611,688,417	-22,242	126,595,258	4,603	0	0
6	吹田市	88,384	-3,672,109,312	-41,547	644,891,713	7,296	0	0
7	泉大津市	21,363	-1,435,516,536	-67,196	107,207,000	5,018	0	0
8	高槻市	97,563	-1,730,894,909	-17,741	1,168,455,333	11,976	0	0
9	貝塚市	24,153	179,540,850	7,433	0	0	529,018,445	21,903
10	守口市	47,849	-3,618,775,984	-75,629	200,000,000	4,180	0	0
11	枚方市	105,440	-1,259,726,344	-11,947	1,160,930,108	11,010	0	0
12	茨木市	68,407	128,378,778	1,877	893,653,000	13,064	0	0
13	八尾市	84,907	-760,902,508	-8,962	742,382,000	8,743	0	0
14	泉佐野市	28,831	279,972,129	9,711	1,499,668	52	0	0
15	富田林市	33,962	243,950,514	7,183	79,111,000	2,329	0	0
16	寝屋川市	74,629	-2,479,259,223	-33,221	757,414,272	10,149	0	0
17	河内長野市	31,437	-226,424,557	-7,202	25,803,000	821	0	0
18	松原市	42,620	-2,359,712,933	-55,366	0	0	0	0
19	大東市	39,361	-1,152,593,552	-29,283	815,000,000	20,706	0	0
20	和泉市	47,727	-379,194,447	-7,945	332,851,000	6,974	0	0
21	箕面市	35,263	-2,689,841,152	-76,279	519,091,110	14,721	0	0
22	柏原市	22,238	-1,182,893,795	-53,192	229,739,503	10,331	0	0
23	羽曳野市	36,777	717,438,488	19,508	606,398,059	16,489	500,000,519	13,595
24	門真市	46,268	-5,764,947,881	-124,599	785,000,000	16,966	0	0
25	摂津市	26,643	-784,556,786	-29,447	285,803,000	10,727	0	0
26	高石市	17,213	-1,016,839,128	-59,074	55,766,000	3,240	0	0
27	藤井寺市	19,631	-872,829,554	-44,462	3,847,381	196	7,857,660	400
28	東大阪市	155,900	-3,768,291,055	-24,171	1,203,510,313	7,720	0	0
29	泉南市	21,962	-384,619,905	-17,513	27,284,258	1,242	0	0
30	四條畷市	16,409	142,404,943	8,678	0	0	80,398,975	4,900
31	交野市	19,268	-28,286,742	-1,468	38,000,000	1,972	10,130,198	526
32	島本町	6,951	159,906,774	23,005	0	0	182,856,880	26,307
33	豊能町	6,314	86,206,796	13,653	14,158,155	2,242	10,000,000	1,584
34	能勢町	3,766	72,495,768	19,250	21,442,428	5,694	87,787,281	23,310
35	忠岡町	5,456	-166,021,783	-30,429	12,000,000	2,199	0	0
36	熊取町	11,582	-94,961,265	-8,199	18,639,946	1,609	0	0
37	田尻町	2,154	-580,875	-270	4,372,822	2,030	0	0
38	阪南市	16,810	-1,435,598,889	-85,401	20,247,956	1,205	6,938,462	413
39	岬町	5,905	811,933	137	0	0	137,811,990	23,338
40	太子町	3,969	24,601,617	6,198	1,000,000	252	77,641,596	19,562
41	河南町	4,741	93,085,996	19,634	5,000,000	1,055	76,552,104	16,147
42	千早赤阪村	1,988	11,709,298	5,890	0	0	123,591,638	62,169
43	大阪狭山市	15,782	19,802,813	1,255	0	0	0	0
	大阪府合計	2,627,498	-80,519,752,046	-30,645	29,776,581,467	11,333	1,830,585,748	697